東海地区

学校事務会報

第127号 平成30年9月18日

発行:東海地区公立小中学校事務研究会

http://toukaijimuken.sakura.ne.jp/

「チーム東海 想いを一つに!」 -協働を通して一



本年度、東海地区公立小中学校事務研究会(東海事務研)の会長を 務めます愛知県東海市立横須賀中学校の近藤和子でございます。どう ぞよろしくお願いいたします。

昭和44年の東海事務研発足から50年の時が流れ、その間に社会情勢は著しく変化し、学校を取り巻く環境も大きく変わりました。東海事務研発足当時目指した事務職員の地位の向上と職の確立は、その

後、努力と実践の積み重ねにより一歩一歩現実のものとなりました。あれから半世紀が経ち、 平成29年4月、学校教育法の改正により事務職員の職務規程が、「従事する」から「つか さどる」になりました。これにより、事務職員は学校組織マネジメントの役割を担い、主体 的・積極的に校務運営に参画する職として期待されることになりました。事務職員が業務改 善をはじめとする校務運営に参画することで、管理職を補佐し、学校運営を推進するために 力を発揮していくことがより強く求められるようになりました。

これまで東海事務研は、「子どもたちの豊かな育ちの実現」をミッションとした東海地区の学校事務の研究と情報交流拠点として、その時代の要請に応える研究活動を行ってきました。今後も新たなステージに立った東海4県の事務職員が、これからの学校づくりの推進に向け目標を共有し、ともに力を合わせて活動していく「協働」を基本的な考え方とし、そして、東海事務研を支える大切な言葉である「つながり」をキーワードに引き続き活動をすすめていきたいと思っています。

平成30年11月8日と9日、法改正から1年半が経った時期に迎える第50回記念東海地区公立小中学校事務研究大会稲沢大会では、昨年度の鈴鹿大会から始まった新大会テーマ「学校・家庭・地域、次代へつなぐ学校事務の創世」を引き継ぎ、サブテーマを「みんなで接なぎ、育もう!子どもたちの未来」として、実行委員会一同、全力で大会の準備を進めています。当日は、記念シンポジウムとして、「学校のマネジメントと事務職員」と題して、法改正を受けて学校マネジメント機能の強化と教職員の働き方改革の動向を踏まえながら紐解いていきます。大会を通して、東海4県の熱い想いを共有し、新たな学校事務の創世に向けて実りある大会になりますように、多くの会員の皆様のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、平成30年8月1日から8月3日には、50周年記念全国公立小中学校事務研究大会千葉大会が開催されました。「50年の時が流れましたが、学校には常に子どもたちの笑顔と元気に学ぶ姿があります。いつの時代も学校は子どもたちにとってかけがえのない今を積み重ねていく場であり、輝かしい未来に向けより豊かな学びと経験を培う大切な場所で

す。」千葉大会実行委員長の言葉でした。事務職員が、経営スタッフの一員として責任を自覚し、チームとして組織として子どもたちのために何ができるか考える大会でした。その中で、東海事務研の研究部・プロジェクトチームが分科会を担当しました。組織開発の視点から、いかに協働を生み出し、チーム学校を実現させるかこれからの学校事務の展開に向けた方向性を提案しました。助言者との息も合い、まさに人と人とのかかわりから、気づき、学びを深める場にしたいと言っていた発表者の意図通り、会場が一体となった分科会でした。見事な発表でした。東海4県で協働することの難しさを克服し、各自がそれぞれの役割を認識して協働できるチームになりました。これまでの活動を結果として残した研究部・プロジェクトチームの皆さんの力をこれからの東海事務研の力にして、「チーム東海、想いを一つに!」新たな50年に向けて発進していきたいと思います。

平成30年度事業計画

昨年4月に学校教育法の事務職員に関する職務規定が改正され、地教行法で新たに共同学校事務室が制度化されました。法改正をはじめとした教育改革が急速に進む中、わたしたち学校事務職員は今、大きな転換期を迎えています。学校経営に参画するために必要な能力の向上とそれを活かす組織力の構築が求められています。

そうした中で、東海事務研では4県がさらに「つながり」を強め、新しい学校観の中での 学校事務職員の役割の確認や学校事務に求められる課題解決策の探究、研究成果や情報の共 有と活用を図ることにより、次代に期待される学校事務職員の役割実現につなげたいと考え ています。

今年度、東海事務研は創立50周年の節目を迎え、平成30年11月8日(木)・9日(金)に、愛知県稲沢市にて第50回記念東海地区公立小中学校事務研究大会稲沢大会を開催します。大会テーマを「学校・家庭・地域、次代へつなぐ学校事務の創生」とし、時代の変化への対応と、目指す姿の共有を図り『子どもたちの豊かな育ち』のために新しい時代に向けた学校事務の価値を創造していく機会としたいと考えています。そのために、実行委員会ではサブテーマ「みんなで接(つ)なぎ、育もう!子どもたちの未来(あす)」のもと、準備を進めています。当日のシンポジウムでは新たな共同学校事務室の展開に向けて議論を深めていきます。

全会員の積極的な参加により、各支部での取り組みが進展し、子どもたちや地域の人々に とってよりよい学校教育が実現されることを願っています。

1 専門部及び事務局の活動

《事務局》

東海事務研本部と各支部との連絡調整を図り、活力あふれる研究会活動が行なわれるよう努めます。また、東海大会や支部内の研究会活動、学校事務についての情報等を収集し、 東海地区学校事務会報として情報提供を行います。

- (1)総会・役員会の企画運営及び連絡調整
- (2) 東海事務研会報の発行

- (3)「東海事務研の在り方」の見直しと研究
- (4) 東海事務研及び各支部の研究活動の課題の検討・調整
- (5) 50周年記念事業の資料作成

《調査部》

学校事務を取り巻く状況や諸条件について把握し、研究会活動に資するため、下記の調査を実施、集約するとともに、情報戦略プロジェクト事業を推進します。

- (1) 事務職員の職務内容、構成等調査及び広報
 - ① 職務基準表
 - ② 年代別構成
 - ③ 級別・職名別人数
 - ④ 期末勤勉手当の加算額
- (2) 情報戦略プロジェクト事業
 - ① 東海事務研における情報戦略
 - ② 東海事務研 WEB の運用と内容の充実
- (3) 50周年記念事業に向けた調査活動

《研究部》

- (1) 研究部報の発行…東海4県の研究実践を紹介します。
- (2) 平成30年度の東海大会(稲沢大会)実行委員会と連携協力をします。
- (3) 大会テーマ及び大会目的に基づいて東海事務研の連携のあり方について研究プロジェクトとともに研究します。
- (4) 平成30年度全国大会(千葉大会)に向けて、研究プロジェクトと連携して、研究 を進めます。

平成30年度 東海地区公立小中学校事務研究会 役員名簿

| 役職名 | 氏 名 | 学 校 名 | | 郵便番号・住 所 | 電話番号 | FAX番号 |
|------------------|-------|---------------|----------|----------------|--------------|--------------|
| 会長 (愛知) | 近藤 和子 | 東海市立横須賀中学校 | 477-0037 | 東海市高横須賀町猫狭間2 | 0562-32-2241 | 0562-32-2242 |
| 副会長(静岡) | 水野 敏之 | 磐田市立城山中学校 | 438-0086 | 磐田市見付263-3 | 0538-32-6108 | 0538-36-2962 |
| 副会長(岐阜) | 二村 博文 | 下呂市立金山小学校 | 509-1622 | 下呂市金山町金山2151 | 0576-32-2056 | 0576-32-4389 |
| 副会長 | 山崎 陽子 | 伊勢市立有緝小学校 | 516-0008 | 伊勢市船江2-2-5 | 0596-28-2450 | 0596-23-0761 |
| / | 加藤 健斗 | 阿久比町立南部小学校 | 470-2216 | 知多郡阿久比町植大北後24 | 0569-48-0014 | 0569-48-6872 |
| | 竹内 拓志 | 瀬戸市立祖東中学校 | 489-0835 | 瀬戸市中山町1 | 0561-82-2244 | 0561-82-4229 |
| | 安田 一郎 | 一宮市立南部中学校 | 491-0871 | 一宮市浅野土井ノ内1-1 | 0586-28-8753 | 0586-77-3549 |
| 常任理事 (愛知) | 早川 数幸 | 名古屋市立楠西小学校 | 462-0061 | 名古屋市北区会所町89 | 052-901-8177 | 052-902-1539 |
| (发和) | 菅沼 直美 | 豊川市立小坂井東小学校 | 441-0103 | 豊川市小坂井町西浦87 | 0533-78-2271 | 0533-78-4663 |
| | 水野 清隆 | 稲沢市立下津小学校 | 492-8052 | 福沢市下津ふじ塚町83 | 0587-32-7612 | 0587-32-7609 |
| | 石川 隆一 | 刈谷市立かりがね小学校 | 448-0011 | 刈谷市築地町2-15-1 | 0566-22-2414 | 0566-25-4480 |
| | 小島 賢三 | 蒲郡市立形原北小学校 | 443-0102 | 蒲郡市金平町屋敷田1 | 0533-57-7251 | 0533-57-1146 |
| | 長倉 久登 | 裾野市立東中学校 | 410-1112 | 裾野市公文名685-1 | 055-992-0012 | 055-992-2410 |
| Me to | 山下 賀久 | 藤枝市立藤枝小学校 | 426-0019 | 藤枝市天王町1-1-1 | 054-641-0102 | 054-641-3758 |
| 常任理事 (静岡) | 原田 眞男 | 浜松市立北星中学校 | 433-8112 | 浜松市北区初生町1305 | 053-436-1106 | 053-436-1196 |
| | 伊藤 有紀 | 磐田市立磐田北小学校 | 438-0086 | 磐田市見付2352 | 0538-32-6168 | 0538-36-3254 |
| | 小沢 泰 | 富士宮市立大宮小学校 | 418-0064 | 富士宮市元城町2-1 | 0544-26-3078 | 0544-22-2362 |
| | 小川 茂樹 | 海津市立日新中学校 | 503-0654 | 海津市海津町高須531-1 | 0584-53-0040 | 0584-53-0430 |
| Mr. 1 1: | 旗屋 修子 | 加茂郡坂祝町立坂祝中学校 | 505-0077 | 加茂郡坂祝町深萱146-1 | 0574-26-7512 | 0574-24-0287 |
| 常任理事 (岐阜) | 和田裕美子 | 郡上市立大和中学校 | 501-4612 | 郡上市大和町剣100 | 0575-88-2039 | 0575-88-4130 |
| | 小川 秀文 | 揖斐郡大野町立大野中学校 | 501-0521 | 揖斐郡大野町黒野1081 | 0585-32-1521 | 0584-34-3929 |
| | 新名 正博 | 高山市立日枝中学校 | 506-0823 | 高山市森下町一丁目200-1 | 0577-32-0239 | 0577-37-0621 |
| 当けで去 | 小森 千穂 | 松阪市立柿野小学校 | 515-1301 | 松阪市飯南町深野3688 | 0598-32-2032 | 0598-32-7008 |
| 常任理事 (三重) | 木澤勇香里 | 菰野町立菰野小学校 | 510-1233 | 三重郡菰野町大字菰野1490 | 059-393-2006 | 059-393-2008 |
| | 林 純平 | 鈴鹿市立庄内小学校 | 519-0272 | 鈴鹿市東庄内町2458-1 | 059-371-0044 | 059-371-3060 |
| 会 計 | 佐藤 裕美 | 東海市立富木島小学校 | 476-0011 | 東海市富木島町手代44 | 052-601-5311 | 052-601-5312 |
| 監事 | 吉田 隆 | 山県市立富岡小学校 | 501-2104 | 山県市東深瀬30 | 0581-22-1050 | 0581-27-3757 |
| | 加藤 千種 | 桑名市立深谷小学校 | 511-0808 | 桑名市下深谷部3683-1 | 0594-29-1100 | 0594-29-2100 |
| 情報戦略 | 村山 陽右 | 豊橋市立豊城中学校 | 440-0801 | 豊橋市今橋町2-1 | 0532-54-1275 | 0532-57-1964 |
| プ゚ロシ゛ェクト | 山浦 裕人 | 学校組合立御前崎中学校 | 421-0533 | 牧之原市新庄800-1 | 0548-58-0224 | 0548-58-0313 |
| | 鷲尾 準一 | 稲沢市立国分小学校 | 492-8342 | 稲沢市矢合町三島屋敷3440 | 0587-36-2119 | 0587-36-2199 |
| 紅水豆丸田 | 齋竹 雅輝 | 湖西市立新居小学校 | 431-0302 | 湖西市新居町新居1770 | 053-594-0058 | 053-594-2639 |
| 研究部 プロジェクト | 黒田 麻莉 | 掛川市立第二小学校 | 436-0043 | 掛川市大池438-1 | 0537-22-3258 | 0537-22-8794 |
| | 高木 敦司 | 加茂郡川辺町立川辺北小学校 | 509-0302 | 加茂郡川辺町上川辺575 | 0574-53-2885 | 0574-53-6021 |
| ₩ M T· V | 水尻 正博 | 岐阜市立市橋小学校 | 500-8381 | 岐阜市市橋6-6-28 | 058-271-5046 | 058-271-5048 |
| 稲沢大会 実行委員長 | 小川 卓也 | 稲沢市立稲沢西中学校 | 492-8217 | 稲沢市稲沢町前田365-10 | 0587-23-1311 | 0587-23-1491 |
| 稲沢大会 事務局長 | 山田 宏実 | 稲沢市立明治中学校 | 492-8355 | 稲沢市片原一色町小山1 | 0587-36-1323 | 0587-36-1399 |
| 磐周・湖西大会 実行委員長 | 落合 正幸 | 掛川市立東中学校 | 436-0074 | 掛川市葛川1039 | 0537-22-5158 | 0537-22-5159 |
| 磐周・湖西大会 事務局長 | 太田 稔子 | 袋井市立袋井中学校 | 437-0064 | 袋井市川井701 | 0587-36-1323 | 0587-36-1399 |

平成30年度 定例調査

1 職務基準表

(平成30年4月1日現在)

| 規則・基準 | | 中 (平成30年4月1日現代) |
|-------|---|---|
| 県名 | 職の設置基準に関する規則等 | 内 |
| 静岡県 | ・職員の給与に関する規則 (級別標準職務表)・人事委員会告示 (級別標準職務区分表) | 職名 職 務 |
| 静岡市 | | 職名 職務 総括事務主幹 事務主幹 事務主査 職務内容について特に定めはない 主任主事 主事 |
| 浜 松 市 | | 職 名 職 務 専門監 平成29年4月1日施行 主 幹 浜松市立小中学校における学校事務の共同実施要項 副主幹 主 任 事務職員 |
| 愛知県 | ・県教育長より「市町村立学 校事務職員等の任命につい て(通知)」を受け、市町 村教育委員会の通知による | 職名 職 務 総括事務長 上司の命を受け、事務を総括処理する。 事務 長 上司の命を受け、事務を処理する 主 査 上司の命を受け、事務を整理する 主 任 上司の命を受け、事務をでつかさどる 主 事 上司の命を受け、事務に従事する * 市町村管理規則により事務主任を発令 * 主任以上が資金前渡員に指定される |
| 名古屋市 | ・名古屋市立小学校、中学校 及び特別支援学校の事務職 員等の職の設置に関する規則 | 職 名 職 務 事務長 校長の監督を受け、事務をつかさどる 主 査 校長の監督を受け、事務を改善する 学校事務職員 (規則上の職務の定めはない) |
| 岐阜県 | ・岐阜県人事委員会規則 ・職員任用に関する規則 | 職名 職 務 課長補佐 主 査 主 任 主 事 職務内容について特に定めはない 主 年 主 事 事 事務主任を発令 * 平成21年10月6日に県教委より公立小中学校事務職員の標準的職務内容 が明示される (10月6日を「事務の日」とする) |
| 三重県 | ・公立学校事務職員の標準的 職務について(通知) | 職名 職務 調整監 総括主幹 主幹 特定の事務及び一般の事務を処理する 主在 主任 主事 |

2期末・勤勉手当の加算額

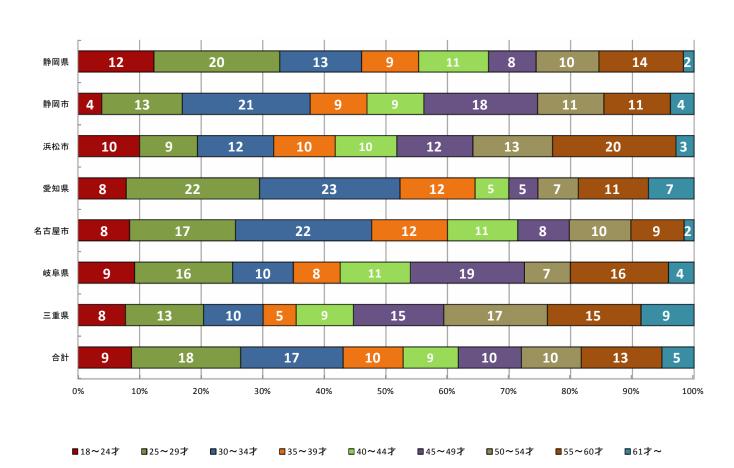
(平成30年4月1日現在)

| | | | | | (半)以 | 30年4月1日現在) |
|-------|-----|------------------------------------|--------------------|---|-------|---|
| 加算率県名 | 3 % | 5 % | 7.5 % | 1 0 % | 1 2 % | 1 5 % |
| 静岡県 | | • 事務主任 | | ・事務主査 | ・事務主幹 | · 統括事務主幹 |
| 静岡市 | | ・事務主査 ・主任主事のうち満30歳 以上で勤続7年経過 | | ・統括事務主幹 ・事務主幹 ・事務主査のうち定年 退職前3年以内 ・主任主事のうち満30歳以上 で勤務7年経過、かつ定年 退職前3年以内 | | ・統括事務主幹のうち 定年退職前3年以内・事務主幹のうち定年 退職前3年以内 |
| 浜 松 市 | | ・主任 ・再任用 | | ・専門監・主幹・副主幹・主任 (定年退職前5年)・再任用(勤務成績良好に限る) | | |
| 愛知県 | ・主任 | ・主査 | | ・総括事務長 ・事務長 | | |
| 名古屋市 | | ・4級の者 | ・6級の者 ・5級の者(係長) | ・6級の者(長期経験係長) | | |
| 岐 阜 県 | | · 3級主任 · 3級主查 · 4級主查 | | ・4級課長補佐 ・5級課長補佐 | | |
| 三重県 | | · 3級主任 · 3級主查 | | 4級主查4級主幹5級主幹5級総括主幹 | | ・6級調整監 |



3 年代別構成

| 牛代別 | 1件双 | 黄色:最 | 大値 ピン | ンク:最小 | 値 | | | | | | (平成30 | 年4月1 | 日現在) | |
|-----------|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|------------|-------|
| 年 | 代 | 18~24才 | 25~29才 | 30~34才 | 35~39才 | 40~44才 | 45~49才 | 50~54才 | 55~60才 | 6 1 才~ | 計 | 欠員補充 | 新規採用 者数 | 再任用 |
| 静岡県 | 人数 | 64 | 106 | 69 | 48 | 59 | 40 | 53 | 71 | 9 | 519 | 45 | 16 | 10 |
| 肝凹氘 | 構成比 | 12.3 | 20. 4 | 13. 3 | 9. 2 | 11.4 | 7. 7 | 10. 2 | 13. 7 | 1. 7 | 100.0 | 8. 7% | 3.1% | 1.9% |
| 静岡市 | 人数 | 5 | 17 | 27 | 12 | 12 | 24 | 14 | 14 | 5 | 130 | 13 | 5 | 7 |
| 即叫叫 | 構成比 | 3.8 | 13. 1 | 20.8 | 9. 2 | 9. 2 | 18. 5 | 10.8 | 10.8 | 3.8 | 100.0 | 10.0% | 3.8% | 5. 4% |
| 浜松市 | 人数 | 17 | 16 | 21 | 17 | 17 | 21 | 22 | 34 | 5 | 170 | 18 | 10 | 6 |
| 供仏川 | 構成比 | 10.0 | 9. 4 | 12.4 | 10.0 | 10.0 | 12. 4 | 12. 9 | 20.0 | 2. 9 | 100.0 | 10.6% | 5. 9% | 3. 5% |
| 愛知県 | 人数 | 93 | 257 | 271 | 145 | 65 | 56 | 78 | 135 | 88 | 1, 188 | 20 | 74 | 84 |
| 发和乐 | 構成比 | 7.8 | 21.6 | 22.8 | 12. 2 | 5. 5 | 4.7 | 6.6 | 11.4 | 7. 4 | 100.0 | 1.7% | 5. 2% | 7. 1% |
| 名古屋市 | 人数 | 36 | 74 | 95 | 53 | 49 | 36 | 43 | 37 | 7 | 430 | 0 | 20 | 7 |
| 名 白 座 III | 構成比 | 8. 4 | 17. 2 | 22. 1 | 12. 3 | 11.4 | 8.4 | 10.0 | 8.6 | 1.6 | 100.0 | 0.0% | 14. 4% | 1.6% |
| 岐阜県 | 人数 | 53 | 92 | 57 | 44 | 66 | 107 | 43 | 92 | 24 | 578 | 92 | 16 | 19 |
| | 構成比 | 9. 2 | 15. 9 | 9. 9 | 7. 6 | 11.4 | 18. 5 | 7.4 | 15. 9 | 4. 2 | 100.0 | 15. 9% | 2.8% | 3.3% |
| 三重県 | 人数 | 43 | 71 | 54 | 30 | 52 | 82 | 94 | 85 | 48 | 559 | 87 | 25 | 37 |
| 二里乐 | 構成比 | 7. 7 | 12. 7 | 9. 7 | 5. 4 | 9. 3 | 14. 7 | 16.8 | 15. 2 | 8.6 | 100.0 | 15. 6% | 4.5% | 6.6% |
| | • | | | • | | | | | | | | • | (再掲) | |



4 級別・職名別人数

| 国の | 基準 | 黄色:最大個 1 級 | 2 級 | 3 級 | 4 級 | 5 級 | 成 <u>30年4月</u> 6 級 | 1 日 現 石 計 |
|-------------|-----|----------------|---------------------|-----------------------------------|-----------------|--------------|-----------------------|--------------|
| 当 (7) | 卒 毕 | 主事 | △ 秋 | 3 秋 | 4 秋 | 事務主査 | | iΤ |
| | 職名 | 土 臨時事務職員 | 主 事 | 事務主任 | 事務主査 | 事務主館事務主幹 | 事務主幹統括事務主幹 | |
| 静岡県 | 人 数 | 176 | 32 | 104 | 116 | h | 22 | 519 |
| | 構成比 | 33. 9 | 6.2 | 20. 0 | 22. 4 | 69 13. 3 | 4. 2 | 100. 0 |
| | 職名 | 主 事 臨時事務職員 | 主 事 | 主任主事 | 事務主査 | | | |
| 静岡市 | 人数 | 25 | 19 | 31 | 40 | 10 | 5 | 130 |
| · | 構成比 | 19. 2 | 14.6 | 23.8 | 30.8 | 7. 7 | 3.8 | 100.0 |
| 浜松市 | 職名 | 事務職員 臨時事務職員 | 事務職員 | 主 任 | 副主幹 | 主幹 | 専門監 | |
| (大)(五)(1) | 人数 | 47 | 15 | 30 | 60 | 13 | 5 | 170 |
| | 構成比 | 27.6 | 8.8 | 17. 6 | 35. 3 | 7.6 | 2. 9 | 100.0 |
| 愛知県 | 職名 | 主 事 | 主事 | 主 任 主 査 | 主 任 主 査 | 主 査 事務長 | 事 務 長 総括事務長 | |
| 夕 / 11 / 11 | 人数 | 236 | 367 | 288 | 190 | 37 | 70 | 1, 188 |
| | 構成比 | 19.9 | 30.9 | 24. 2 | 16. 0 | 3. 1 | 5. 9 | 100.0 |
| 名古屋市 | 職名 | 学校事務職員 | 学校事務職員 | 学校事務職員 | 学校事務職員 | 事 務 長 主 査 | 事 務 長 主 査 | |
| | 人数 | 39 | 149 | 92 | 135 | 9 | 6 | 430 |
| | 構成比 | 9. 1 | 34. 7 | 21. 4 | 31. 4 | 2. 1 | 1.4 | 100.0 |
| 岐阜県 | 職名 | 主事補 | 主 事 主 任 (再任用) | 主 任主 査 | 主査課長補佐 | 課長補佐 | | |
| | 人数 | 249 | 55 | 220 | 37 | 17 | 0 | 578 |
| | 構成比 | 43. 1 | 9.5 | 38. 1 | 6. 4 | 2. 9 | 0.0 | 100.0 |
| 三重県 | 職名 | 主 事 臨時事務職員 | 主 事 | 主任主査 | 主 査 主 幹 | 主 幹 総括主幹 | 調整監 | |
| 一里不 | 人数 | 106 | 112 | 117 | 167 | 53 | 4 | 559 |
| | 構成比 | 19. 0 | 20.0 | 20. 9 | 29. 9 | 9. 5 | 0. 7 | 100.0 |
| | | | | | | | | |
| 静岡県 🔣 | | 34 | 6 | 20 | | 22 | 13 | 4 |
| _ | | | | | | | | |
| 静岡市 | 19 | 1 | .5 | 24 | | 31 | | 8 4 |
| - | | | | _ | | | | |
| 兵松市 | 2 | 28 | 9 | 18 | | 35 | | 8 3 |
| | | | | | | | | |
| 愛知県 | 20 | | 31 | | 24 | | 16 | 3 6 |
| +== - | 0 | 3 |) F | | 21 | | 21 | 24 |
| 古屋市 | 9 | 5 | 85 | | 21 | | 31 | 21 |
| 皮阜県 | | 43 | | 10 | | 38 | | 6 3 |
| · | | _ 45 | | | | | | |
| 三重県 | 19 | | 20 | 21 | | 30 | | 9 1 |
| | | | | | | | | 9 |
| _ | | | | | I | I | 1 | |
| 合計 | 2 | | 21_ | | 25 | | 21 | 6 3 |
| 合計 | 25 | 5 | 21 | | 25 | | 21 | 6 3 |

第50回記念 東海地区公立小中学校事務研究大会 稲沢大会

学校・家庭・地域、次代へつなぐ学校事務の創生

~みんなで接(つ)なぎ、育もう!子どもたちの未来(あす)~

11月8日(木)・9日(金) 愛知県稲沢市でお会いしましょう!

第50回記念となる東海地区公立小中学校事務研究大会稲沢大会には、申込締切り時点で 1,500 人を超えるお申込みをいただきました。実行委員一同、皆様とお会いできることを楽 しみにして準備を進めております。ご参加の皆様には、研究協議に積極的に加わり、大会を より実りあるものとしていただきますようお願いします。 大会実行委員長 小川 卓也

【会場】 名古屋文理大学文化フォーラム (稲沢市民会館)・稲沢市総合文化センター

【日程】 11月8日(木) 10:00~ 開会式・全体会(文部科学省行政説明)

13:15~ 分科会 (第1分科会~第3分科会)

11月9日(金) 9:30~ 引継式・全体会(記念シンポジウム)

13:15~ 分科会(第4分科会~第7分科会)



分 科 会

第 1 分科会 愛知県 研究開発部

テーマ 新たな学校事務の展開と事務職員の役割・共同実施組織の機能

サブテーマ 第2期スマイルプランの推進に向けて

助言者 学校マネジメントコンサルタント 文部科学省・学校業務改善アドバイザー 妹尾 昌俊 氏 愛知県小中学校長会 副会長・稲沢市立稲沢西小学校 校長 澤田 豊喜 氏

【皆様へ】学校を取り巻く課題と変化から、学校運営はさらなる改善が求められ、新たな展開を必要としています。学校事務職員や共同実施組織が学校マネジメント機能の強化、地域連携・協働の促進、そして持続可能な体制を整備し、学校運営改善を推し進めるために何をすべきか。「第2期あい・学校スマイルプラン」をもとに提案します。助言者の妹尾先生による講演も交えて、共に子どもたちの未来(あす)を考えましょう!

第2分科会 三重県 伊勢支部

テーマ 学校統合から学校事務職員像を考える

サブテーマ みえてきた!これが私たちの目指す姿

助言者 三重大学 教育学部 准教授 織田 泰幸 氏

【皆様へ】伊勢市では子どもたちにとって望ましい教育環境を整備するという観点から、小中学校の適正規模及び適正配置化の検討が進められ、現在市内小中学校において学校統合が行われています。そこで私たちは、「学校事務職員として学校統合において何ができるのか」について実践を重ね、調査等を行うことにより研究を深めました。この研究を通して、私たちが主体的に取り組み、つなげる役割を担う姿など、伊勢市の事務職員が考える「学校事務職員像」を発表します。

第3分科会 岐阜県 山県市

テーマ 子どもたちの豊かな育ちを実現する学校事務

サブテーマ 「研修」「連携」「スリム化」を図ることで

助言者 山県市立伊自良中学校 校長 宮崎 智和 氏

【皆様へ】私たち山県市事務職員部会は、今日まで取り組んできた事例を発表すると同時に、 皆様が取り組まれている実践をお聞かせいただき交流することで、お互いに Win - Win の研 修にしたいと考えています。当日は、皆様と交流できることをとても楽しみにしています。

第4分科会 静岡県 富士市

テーマ 楽しもう研修 つなげよう子どもの笑顔

サブテーマ 富士山のように チーム富士市に3776 (ミナナロウ)

助言者 富士市立伝法小学校 校長 田中 亘 氏

【皆様へ】富士市事務研究会という大きな組織の中で、私たちは「しずおかコスモスプラン」のスクールマネージャーとして個々の資質を高めるために研修に取り組んできました。また、個の力を組織の力へ!!と「チーム富士市」として、47名全員が活躍できる共同実施組織への改編も行いました。「事務をつかさどる」ための研修とは?組織とは?5年後、10年後の学校事務を想像し、今後、目指すべき学校事務職員像を提案します。

第5分科会 岐阜県 飛騨地区

テーマ 4色で織りなす ひだの未来

サブテーマ 地域色を生かし、つなぐチームひだ

助言者 白川村立白川郷学園 副校長 中村 裕幸 氏

【皆様へ】飛騨市・高山市・下呂市は、それぞれ推進している共同実施の取組について発表し、白川村は義務教育学校「白川郷学園」の紹介をします。飛騨地区は、地区研究会と市村研究会が長い間連携し一体となってきましたが、全く異なる運営をしている共同実施間や義務教育学校との新しい連携も今後は必要ではないかと考えています。

第6分科会 静岡県 小笠地区

テーマ みんなが笑顔になれる事務改善

サブテーマ 「連携」と「協働」が未来をひらく

助言者 掛川市立日坂小学校 校長 佐藤 裕子 氏

【皆様へ】小笠地区では急速な世代交代が進む中、地区内3市で統一されたシステムや手引の再確認をする一方、皆の抱える困り感からの新たな事務改善、また個人の事務改善の情報 共有など、変化の大きな時期を乗り越える取組について発表します。

第7分科会 三重県 伊賀支部

テーマ 「いがっ子」「ばりっ子」の豊かな育ちにつながる・つなげる学校事務

サブテーマ チーム学校で学校事務職員にできること 学校予算から地域連携まで

助言者 伊賀市立上野東小学校 校長 澤田 剛 氏

長浜市立余呉小中学校 主任事務主査 松田 幸夫 氏

【皆様へ】今、私たち学校事務職員に必要なこと、できることは何か?【学校統合/委託事業/予算委員会/コミュニティ・スクール】学校予算から地域連携まで「チーム学校」の一員として様々な課題に対応しながら、学校・保護者・地域のつながりを大切に、「地域ととも

にある学校づくり」について、皆さまと情報交換が出来ることを楽しみにしています。

記念シンポジウム

テーマ 「学校のマネジメントと事務職員」

~共同学校事務室の好事例などから紐解く 学校のマネジメント機能の強化と教職員の働き方改革の動向~

シンポジスト

稲沢市立稲沢東小学校 校長 武田 孝薫 氏

(主な経歴)

愛知県教育委員会尾張教育事務所 指導主事 稲沢市教育委員会学校教育課 統括主幹 稲沢市教育委員会学校教育課 課長 稲沢市学校事務共同実施協議会 会長 稲沢市教育研究会学校事務部会 部長



茨城大学院 教育学研究科 准教授 加藤 崇英 氏

(主な経歴)

山形大学教育学部講師·地域教育文化学部助教授 国立教育政策研究所 研究員・主任研究官 茨城大学教育学部准教授 中央教育審議会初等中等教育分科会「チームとしての学校・ 教職員の在り方に関する作業部会」委員 文部科学省 学校業務改善アドバイザー



愛知教育大学 准教授 風岡 治 氏(コーディネーター兼任)

(主な経歴)

一宮市立小中学校 事務職員 文部科学省初等中等教育局 参事官付運営支援推進係長 豊橋市教育委員会教育部教育政策課 事務指導主事 全国公立小中学校事務職員研究会 研究部長 文部科学省 コミュニティ・スクール推進員



中央教育審議会初等中等教育分科会「学校における働き方改革特別部会」委員

【皆様へ】共同学校事務室を活用した物品共同購入や施設設備整備、地域連携、学校集金の 市町村への移管、働き方改革など、シンポジストが着目する施策や全国の先進事 例等を紹介します。このシンポジウムが、各市町村におけるカリキュラムマネジ メントの確立と学校運営の充実に繋がることを期待します。